



キャビンセンス - 乗客監視システム

キャビンセンスはキャビン内環境をターゲットにした、エッジベースのコンピュータビジョンとAI機能を提供するEyesightファミリーの一つです。



Eyesightのキャビンセンスはキャビン全体の監視や、以下のものを検知します。

- 座席利用率
- 姿勢とシートベルト
- チャイルドシート
- 物体
- 乗客の身元
- 身長と体重
- 年齢と性別

Eyesightのシステムによって分析された画像データは、車内の安全性やエンターテインメントシステムをマッピングするため、乗客の安全性を高め、車内環境のパーソナライゼーションを促進します。またOEM企業、ライドシェア企業、フリート企業も、乗客の状態や行動に関する貴重な分析データを利用できます。



安全性

Eyesightのキャビンセンスは、安全システムをリアルタイムに最適化できるため、乗客の状態に賢く反応します。例えば、エアバッグは乗客の存在や位置に基づき正しく展開する、シートベルトが正しく着用されていないと警告を発する、システムはチャイルドシートを検知する、スマートアラートを有効にするなどの機能があります。



パーソナライゼーション

Eyesightのキャビンセンスは、車内にいる乗客に基づき車内環境を自動調整します。登録済みまたはリピーターの乗客かどうかを識別することで、個人の好み（メディアコンテンツ、音量、温度、シートの位置など）に合わせて車両のキャビン内環境やエンターテインメント機能を設定するための、基盤が構築されています。さらにEyesightの年齢・性別検知機能は、乗客のデモグラフィクスに基づきリアルタイムコンテンツ、広告、設定を調整できるようにします。



分析データ

Eyesightのキャビンセンスは安全な分析データをリアルタイムに提供し、乗客の年齢や性別、頭の動きに基づく関心事、そして日中に追加される行動状況（飲み物を飲んでいる、モバイル端末を使用している、煙草を吸っているなど）を検知します。またキャビンセンスには、物体検出、忘れ物を教えてくれるスマートアラート、キャビン全体を通じて乗客のタッチフリージェスチャーに基づくインタラクション機能があります。

Eyesightのテクノロジーは、すべてのものを安全かつローカル的に、そしてリアルタイムに処理します。クラウドでの処理は必要ありません。キャビンセンスは、顧客が選んだセンサを利用して簡単に統合できるソフトウェアソリューションです。